

令和5年度

赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り

令和5年5月18日(木)

校長 高橋 励



Dear Student(*^_^*)

手話は目で見る言葉です

5月は『手話月間』です

「言葉」は、自分の思いを相手に伝えたり、相手の伝えたいことを受けとったりするために人が使う「ツール(道具)」の一つです。相手の使う言葉への理解が進むと、お互いの世界が広がります。英語をはじめとして語学を学ぶのはそのためでもあります。

神奈川県内の学校では、5月を「手話月間」としています。わたしたちの暮らす社会には、音や文字を用いない「言葉」がある現実を一緒に見つめることで、よりやさしくお互いを理解しようとしあえるようになってほしいという願いが込められています。

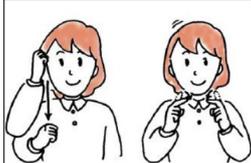
わたしは毎朝、木の陰に隠れていても見つけて「おはようございます」と声をかけてくれる「チームおはよう!」の皆さんが大好きです。でも、音が聞こえない人には、声に乗せた想いは伝わりにくいかもかもしれません。ものは試しに下の3つ、この機会に覚えてみませんか?これをきっかけに、どこかで誰かとあなたが想いをつなげるかもしれませんよ。

やってみよう 手話のあいさつ

おはようございます

こんにちは

ありがとう



「朝」という手話(右手のこぶしを下に下ろす)と「あいさつ」という手話(人差し指を折り曲げる)をあわせませす。

「壁」という手話(指で12時を表す)と「あいさつ」という手話(人差し指を折り曲げる)をあわせませす。

左手の手のひらは下向き、右手で一回切るようにします。

～保護者の皆さまへ～

“大人でも子どもでも”

～美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎～

茅ヶ崎市では、快適な環境づくりと美化運動の啓発を目的として、市に暮らす方々に参加を呼びかけて海岸清掃を行っています。中学生とご家庭への呼びかけの依頼がありましたのでお知らせします。

参加は、未就学児から小中学生、一般(大人)、シニアまでOK! 6月4日(日)7:00～8:30で実施されるそうです。

「だれかが行動する」といい場面」で「自分が動く」という選択肢を持てるか持てないかは、損得勘定ではなくて経験によるものだと個人的には感じています。「きれいにしたほうがよいからわたしがきれいにする」という経験をさせてもらって、大人でも子どもでも達成感を味わえるよい機会かもしれません。詳細は市のHPをご参照ください。

～保護者・地域の皆さまへ～

金曜日から土曜日にかけての空模様はちよつと微妙。状況によっては日曜日に順延となる可能性も…。

順延の場合、ご家庭については7時までに連絡メールでお知らせします(4月28日の案内参照)が、地域の皆さま向けに学校HPでも判断をお知らせします。ただしHP更新のタイミングのため8時以降のご案内になります。

こちらからどうぞ→



表のように 欄のように 竹のよう
QRコードの読み方
QRコードの読み方
QRコードの読み方



2023 赤羽根中学校 生徒の活動の記録

《男子ソフトテニス部》

令和5年度茅ヶ崎市総合体育大会
ソフトテニス競技中学生の部 (4月22日)

男子団体戦 第3位

- 3年 ・ 3年
- 3年 ・ 3年
- 3年 ・ 3年
- 2年 ・ 2年



《剣道部》

第52回神奈川県中学校選抜剣道大会
地区予選会 (男子4月16日、女子4月22日)

男子団体戦 第4位

- 3年 ・ 3年
- 3年 ・ 1年
- 3年 ・ 2年
- 2年

女子個人戦 第3位

- 3年

女子団体戦 優勝

- 3年 ・ 3年
- 2年 ・ 2年
- 3年 ・ 2年
- 2年

湘南ブロック予選会 (男・女とも4月29日)

女子団体戦 準優勝

- 3年 ・ 3年
- 2年 ・ 2年
- 3年 ・ 2年
- 2年

《男子バスケットボール部》

春季茅ヶ崎地区中学校バスケットボール大会
(4月29日決勝戦)

準優勝

Dear Student(*^_^*)

私たちは化学反応の連続で生きている！

先日聞いた講演会の講師の先生の第一声です。この日の講師は、東京パラリンピックの選手育成のスタッフとしてさまざまな制約がかかるアスリートの健康管理に取組まれた方で、その経験をふまえて育ち盛りの中学生にぜひ伝えてほしいと前置きして話されました。(関連資料を校内に掲示してみました。興味があったら探してみてください)

人は、生きるために「酸素」・「水」・「栄養成分」の3つを使って絶えず化学反応を繰り返して体をリニューアルしているそうです(代謝と呼ぶそうです)。呼吸は「酸素」を得るために、「水」は化学反応に必要な栄養成分を溶かすために、必要なのだそうです。

また、化学反応を行うには「温度」と「ph」が重要で、体の中心が37℃・中性であることがより効率的な化学反応につながるけれど、上下2℃程度の変化で命を落とすことになりかねないそうです。

体育祭への取り組みの中でも“熱中症”注意の呼びかけがありますが、「水」が足りなければ「体温」も上がるし必要なエネルギーを生み出す化学反応も滞ります。しっかりと食事(=“栄養成分”)がとられていなければ「水」と「酸素」があっても化学反応は起こせません。自分のベストパフォーマンスをめざすのであれば、毎日の食事で“栄養成分”を補給して、適度に水分をとって備えることが大切なのだそうです。

ちなみに、日々リニューアルされる体の細胞は、ふた月ほどでほぼ入れ替わるそうです。今日の食事はふた月後のあなたを作ります。夏の大会で勝負したいあなた！心がけるなら今日からです！